

2021/10/29 グリーン建築フォーラムセミナー

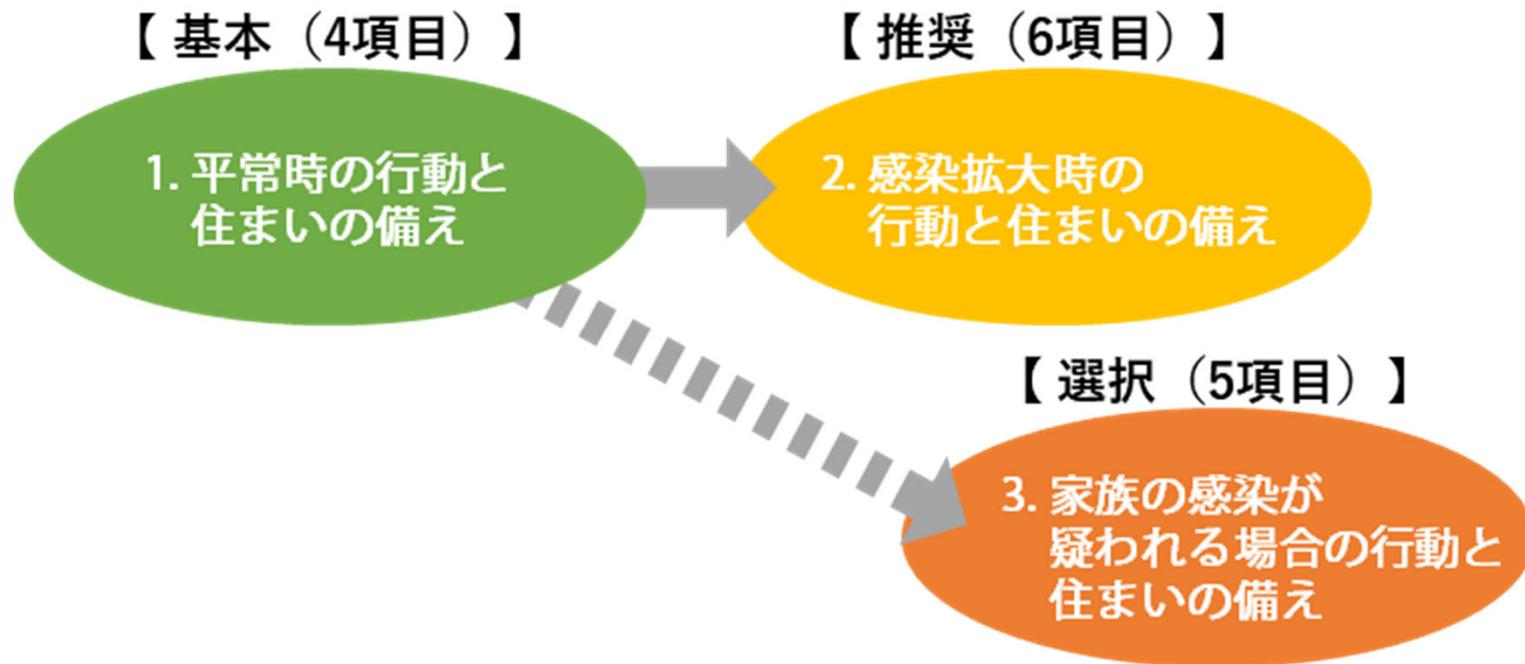
建物の感染対策チェックリスト（住宅版）

ー チェックリストの構成と使い方ー

- チェックリストの構成
- 質問項目のご紹介
 - 平常時
 - 感染拡大時
 - 家族の感染が疑われる場合
- チェックリストの活用について

チェックリストの構成 ① 3つのフェーズを設定

感染症に関わる社会の状況に応じて、3つのフェーズを設定。それぞれのフェーズで必要な／望まれる「行動」と「住まいの備え」を、質問と対策ヒント集により提示。



チェックリストの構成 ② 質問項目とヒント集

質問項目 (全15項目)

必要な行動を問いかけ、その目的を説明。

質問項目に対応した 対策のヒント集

具体的な行動や住まいの備えを例示。

【基本】平常時の行動と住まいの備え

日頃の生活では、ご自身の健康管理に気をつけながら、住まいに病原体（感染源）を持ち込まないこと、持ち込む可能性があっても清潔な室内環境を維持することによって、家族内での様々な感染症の伝播を防ぐことをめざします。

そのための行動や住まいの備えについて、チェックしてみましょう。

Q1
日頃から、自身の健康状態をチェックしていますか？

はい いいえ

体調の異常に早く気づくように、日々の自身の健康状態を確認しておきましょう。



Q2
日頃使用している部屋では、常に換気をしていますか？

はい いいえ

日頃から室内の換気を行い、清浄な空気環境を保ちましょう。

Q3
日頃使用している部屋では、換気しながら、適切な室温と湿度を維持していますか？

はい いいえ

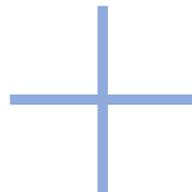
換気を行っている時に適切な室温と湿度を保つことで、体への負担を軽減しましょう。特に、乾燥する冬に適切な湿度を保つとは、口、鼻、喉の乾燥を防ぎ、感染リスクを下げることに繋がります。



Q4
帰宅後、すぐに手洗いや手指消毒をしていますか？

はい いいえ

屋外や外出先から住まいにウイルス等を持ち込まないようにしましょう。



行動と住まいの備え 対策のヒント集

15のチェックリストについて、感染の拡大を防止するための暮らしにおける行動や住まいの備えの具体的な対策例をご紹介します。

「住まいの備えに」は、現在の住まいで取り始めることから、リフォームや新築の際に取り組むことまで例示してありますので、お住まいの住宅の状況にあわせて、何に取り組めるか、ぜひご検討ください。

【基本】平常時の行動と住まいの備え

行動による対策	住まいの備え
Q1 日頃から、自身の健康状態をチェックしていますか？	
<ul style="list-style-type: none"> ●体温、体重、血圧等を測定し、平常の値を記録しておきましょう。 ●顔色や唇の色など、顔で自身の健康状態を確認しましょう。 ●異常を感じた時に、すぐに相談できるかかりつけ医をもっておきましょう。かかりつけ医がない場合、あなたの町の「新型コロナウイルス電話相談窓口」の連絡先を調べておきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自身で体調の変化を確認しやすいよう、寝室や洗面所等を工夫しましょう。 ●体温計等を置けるベッド周りのスペース ●十分な明るさと鏡を備えた洗面台 <p style="text-align: right;">など</p>
Q2 日頃使用している部屋では、常に換気をしていますか？	
<ul style="list-style-type: none"> ●ご自宅の換気方式を確認し、適切に換気しましょう。 [24時間換気設備がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・換気設備のスイッチを常時ONにする ・壁等に給気口がある場合は、常に開放する ・換気設備のフィルタを定期的に清掃する ・必要に応じて窓開放換気をする [24時間換気設備がない場合] <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に窓開放換気をする ・窓やドアなど2方向の開放がお勧め 	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋ごとに十分な換気量を確保できるよう、適切な換気計画としましょう。 ・居室ごとに必要な換気量を満たす機械換気設備 ・自然換気ができる窓の配置 <p style="text-align: right;">など</p>
Q3 日頃使用している部屋では、換気しながら適切な室温と湿度を維持していますか？	
<ul style="list-style-type: none"> ●室温計で、室温と湿度を確認しましょう。 ●必要に応じて冷暖房により、室温維持に努めましょう。 ●必要に応じて除湿・加湿し、湿度維持に努めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋ごとに室温計を設置しましょう。 ●換気時の外気取入経路を考慮し、冷暖房設備を配置しましょう。 ●加湿器を配置しましょう。 ●住まいの断熱性能を高めましょう。 ・省エネ基準を満たす断熱性能の確保 ・窓、天井、床、外壁等の断熱改修 <p style="text-align: right;">など</p>
Q4 帰宅後、すぐに手洗いや手指消毒をしていますか？	
<ul style="list-style-type: none"> ●帰宅後、できるだけドアノブなどに触れずに洗面所に直行し、手洗いや手指消毒をしましょう。 ●玄関廻りに消毒液等を備え、その場で消毒しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●帰宅時に速やかに手洗い・手指消毒ができるように工夫しましょう。 ・玄関廻りに手指消毒液を配置 ・玄関廻りに手洗い場を設置 ・玄関から直結洗面所等に行ける動線計画 <p style="text-align: right;">など</p>

チェックリストの構成 ③ 質問項目 (2~6ページ)

【基本】

平常時

Q4

帰宅後、すぐに手洗いや手指消毒をしていますか？

はい いいえ

屋外や外出先から住まいにウィルス等を持ち込まないようにしましょう。

質問項目 (4項目)

平常時から取り組むことが望ましい「行動」について問いかけ

「行動」の目的を解説

【推奨】

感染拡大時

Q10

家族で食器やタオル等を共有せず、個人個人で分けることができますか？

はい いいえ

手や口が直接接触れる食器やタオルを個人ごとに分けることで、接触を介した感染を防ぎましょう。

質問項目 (6項目)

感染拡大時に求められる「行動」への備えについて問いかけ

【選択】

場合 感染が疑われる

Q11

家族の感染が疑われる場合、他の家族と生活空間を分けることができますか？

はい いいえ

感染の疑われる家族と他の家族との接触機会を減らし、家庭内感染を防ぎます。

質問項目 (5項目)

感染の疑いがある家族がいる場合に必要となる「行動」への備えについて問いかけ

チェックリストの構成 ④ 対策のヒント集 (7~11ページ)

質問項目ごとに、「行動」と「住まいの備え」について具体的な対策を例示。

行動による対策のヒント

具体的な「行動」を例示。

住まいの備えのヒント

「行動」に取り組みやすくする備えや、「行動」の効果をもっと高める備えなどを例示。

- 備品や器具等の用意や使い方など、現在の住まいでもすぐに取り組める工夫
- リフォーム時に取り組む工夫
- 住宅購入時・計画時に取り組む工夫

平常時の質問項目（4項目）

目的

質問項目

健康管理

Q1 日頃から、自身の**健康状態をチェック**していますか？

室内環境管理

Q2 日頃使用している部屋では、**常に換気**をしていますか？

Q3 日頃使用している部屋では、換気しながら**適切な室温と湿度を維持**していますか？

手指衛生

Q4 帰宅後、すぐに**手洗いや手指消毒**をしていますか？

感染拡大時の質問項目（6項目）

目的

質問項目

外出による感染 リスクの抑制



Q5 感染拡大時に、不要不急の外出を控え
自宅で生活できる備えはありますか？

Q6 感染拡大時に、**公共交通機関を避けて
外出**できる備えはありますか？

訪問者対応によ る感染リスクの 抑制

Q7 感染拡大時に、外部からの訪問者との
直接対面を控えた対応ができますか？

生活空間への感 染源の持込防止

Q8 帰宅後、**速やかにふろやシャワー**に入
り、着替えることができますか？

感染拡大時の質問項目（6項目）

目的

接触による感染
リスクの抑制

質問項目

Q9 家族の手が触れる**ドアノブやスイッチ、手すり等を清潔に保つ**ことができますか？

Q10 家族で**食器やタオル等を共有せず**、個人個人で分けることができますか？



家族の感染が疑われる場合の質問項目（5項目）

目的

質問項目

接触の回避

Q11 家族の感染が疑われる場合、他の家族と**生活空間を分ける**ことができますか？

Q12 家族の感染が疑われる場合、ゴミ箱の**ゴミに直接触れずに処分**することができますか？



家族の感染が疑われる場合の質問項目（5項目）

目的

質問項目

療養者の見守り



Q13 感染が疑われる家族の容態が急変したときに、家族が**すぐに気づく**ことができますか？

接触による感染拡大防止の徹底



Q14 家族の感染が疑われる場合、**洗面・脱衣室、浴室を常に清潔に保つ**ことができますか？

Q15 家族の感染が疑われる場合、**トイレを常に清潔に保つ**ことができますか？

チェックリストの活用

チェックリスト



行動や対策のヒントを網羅的に掲載。
 家族や住まいの状況に合わせて、具体的な取り組みを。

住まい手

日頃の行動の確認・改善に。
 リフォームをする際や、住宅を計画・購入する際の検討の手掛かりに。

住宅供給事業者

リフォーム事業者 等

ヒントを参考に、具体的なリフォーム提案、新築住宅設計の提案を。

2021/10/29 グリーン建築フォーラム月例セミナー

建物の感染対策チェックリスト（住宅版）

－ 行動と住まいの備え 対策のヒント集 －

行動と住まいの備え 対策のヒント集

- 15の質問項目

- 【基本】 平常時の行動と住まいの備え

- 【推奨】 感染拡大時の行動と住まいの備え

- 【選択】 家族の感染が疑われる場合の行動と
住まいの備え

- 感染の拡大を防止するための暮らしでの行動や
住まいの備えの具体的例を紹介

行動と住まいの備え 対策のヒント集

行動による対策

住まいの備え

- ・ すぐに取り組めること
- ・ リフォーム時に取り組むこと
- ・ 新築時に取り組むこと

Q1 日頃から、自身の健康状態をチェックしていますか？

- 体温、体重、血圧等を測定し、平常の値を記録しておきましょう。
- 顔色や唇の色など、鏡で自身の健康状態を確認しましょう。
- 異常を感じた時に、すぐに相談できるかかりつけ医をもっておきましょう。かかりつけ医がない場合、あなたの町の「新型コロナウイルス電話相談窓口」の連絡先を調べておきましょう。

- 自身で体調の変化を確認しやすいよう、寝室や洗面所等を工夫しましょう。
 - ・ 体温計等を置けるベッド周りのスペース
 - ・ 十分な明るさと鏡を備えた洗面台
- など

Q2 日頃使用している部屋では、常に換気をしていますか？

- ご自宅の換気方式を確認し、適切に換気しましょう。

[24時間換気設備がある場合]

- ・ 換気設備のスイッチを常時ONにする
- ・ 壁等に給気口がある場合は、常に開放する
- ・ 換気設備のフィルタを定期的に清掃する
- ・ 必要に応じて窓開け換気をする

[24時間換気設備がない場合]

- ・ 定期的に窓開け換気をする
窓やドアなど2方向の開放がお勧め

- 部屋ごとに十分な換気量を確保できるよう、適切な換気計画としましょう。

- ・ 居室ごとに必要な換気量を満たす機械換気設備
- ・ 自然換気ができる窓の配置

など

行動による対策（基本）

住まいの備え（基本）

Q3 日頃使用している部屋では、換気しながら、適切な室温と湿度を維持していますか？

- 温湿度計で、室温と湿度を確認しましょう。
- 必要に応じて冷暖房により、室温維持に努めましょう。
- 必要に応じて除湿・加湿し、湿度維持に努めましょう。

- 部屋ごとに温湿度計を設置しましょう。
- 換気時の外気取入経路を考慮し、冷暖房設備を配置しましょう。
- 加湿器を配置しましょう。
- 住まいの断熱性能を高めましょう。
 - ・ 省エネ基準を満たす断熱等性能の確保
 - ・ 窓、天井、床、外壁等の断熱改修

など

Q4 帰宅後、すぐに手洗いや手指消毒をしていますか？

- 帰宅後、できるだけドアノブなどに触れずに洗面所に直行し、手洗いや手指消毒をしましょう。
- 玄関廻りに消毒液等を備え、その場で消毒しましょう。

- 帰宅時に速やかに手洗い・手指消毒ができるように工夫しましょう。
 - ・ 玄関廻りに手指消毒液を配置
 - ・ 玄関廻りに手洗い場を設置
 - ・ 玄関から直接洗面所等に行ける動線計画

など

Q5 感染拡大時に、不要不急の外出を控え自宅で生活できる備えはありますか？

- 日頃から遠隔コミュニケーション手段（電話・メール・ビデオ通話等）に慣れておきましょう。
- 日頃から家族で在宅勤務や在宅学習に取り組んでおきましょう。
- 食料品や医療品などの買い置き・備蓄をしておきましょう。
- 家族の在宅勤務、在宅学習に備えておきましょう。
- 在宅時にも自宅で運動や趣味に取り組むことができるよう備えておきましょう。
 - ・ お互いに邪魔にならずに在宅家族の勉強・仕事・趣味を可能にするスペースや個室
 - ・ お互いの音を気にせずに作業できる間仕切りやドア等
 - ・ 十分な数のコンセント、十分な容量のインターネット回線等
 - ・ 作業スペースの窓や換気設備、暖冷房設備
- 日用品等のストックスペースを備えておきましょう。
 - ・ 医薬品や食料を買い置きしておけるパントリー

行動による対策（推奨）

住まいの備え（推奨）

Q6 感染拡大時に、公共交通機関を避けて外出できる備えはありますか？

- 自動車、バイク、自転車等、公共交通機関以外の移動手段を保有、または借りられるようにしておきましょう。
- 公共交通機関以外で移動するルートを確認しておきましょう。
- 公共交通機関を利用する場合は、3密を回避するため、時差出勤や、すいている車両やルートを選ぶなどしましょう。

- 家族に必要な移動手段の台数と保管場所を確保しておきましょう。

- ・自動車、バイク、自転車 等
- ・駐車・駐輪スペース

など

行動による対策（推奨）

住まいの備え（推奨）

Q7 感染拡大時に、外部からの訪問者との直接対面を控えた対応ができますか？

- 直接行き来できなくても、友人や離れた家族とコミュニケーションがとれるよう、日頃から遠隔コミュニケーション手段（電話・メール・ビデオ通話等）に慣れておきましょう。
- 宅配物等は、新聞受けや置き配を利用して受け取れるようにしておきましょう。

- 玄関で対面対応を回避できるよう備えておきましょう。
 - ・ ビデオ付きインターフォン
 - ・ 口の大きい郵便受けや新聞受け
 - ・ 宅配ボックス
 - ・ セキュリティ対策のされた玄関や勝手口の扉

など

行動による対策（推奨）

住まいの備え（推奨）

Q8 帰宅後、速やかに風呂やシャワーに入り、着替えることができますか？

- 帰宅後、リビングや個室に入る前に風呂やシャワーで体を洗い、着替えるようにしましょう。
- 脱いだ衣服はランドリーボックスなどにまとめるようにしましょう。

- 帰宅後、速やかに入浴できるよう工夫しましょう。
 - ・ 玄関から直接浴室に行ける動線
- 脱いだ服をまとめておけるよう工夫しましょう。
 - ・ 脱衣所にランドリーボックスを設置
など

行動による対策（推奨）

住まいの備え（推奨）

Q9 家族の手が触れるドアノブやスイッチ、手すり等を清潔に保つことができますか？

- 帰宅後、ドアノブやスイッチ、手すり等に極力触れずに洗面所までいき、手洗いうるうようにしましょう。
- 手洗いまたは手指消毒前に触れる箇所を、定期的にアルコール等で消毒しましょう。
- 家族が頻繁に触れたり、操作する部位を定期的にアルコール等で消毒しましょう。
- ドアノブ、スイッチ、壁等に触れずに家の中を移動しやすいように工夫しましょう。
 - ・ 玄関まわりに手洗い場を設置
 - ・ 自動照明スイッチ、自動水栓、自動ソープディスペンサー、自動消毒液ディスペンサー
- 家族が頻繁に触れたり、操作する部位について、清掃・消毒しやすい仕様にしましょう。
 - ・ 水やアルコール等で清拭しやすい内装仕上げ

など

行動による対策（推奨）

住まいの備え（推奨）

Q10 家族で食器やタオル等を共有せず、個人個人で分けることができますか？

- 食事の際、料理を大皿で出すのではなく個人の食器に取り分けておくようにしましょう。
- 家族で別々のタオル（洗面、トイレ、バスタオル）を使用するようにしましょう。ペーパータオルの活用も有効です。
- 使用後の食器やタオル類の洗浄・洗濯を徹底しましょう。

- 家族分の食器やタオルをしまっておける収納や水回りスペースを工夫しましょう。
 - ・ 家族分の食器を収納しておけるスペース
 - ・ 家族分のタオルを置ける洗面・手洗いまわり、脱衣室のスペース
 - ・ ペーパータオル用ホルダー

など

Q11 家族の感染が疑われる場合、他の家族と生活空間を分けることができますか？

- 感染の疑われる家族からの感染リスクを可能な限り低減させましょう。
 - ・ 家庭内でのマスクの着用
 - ・ こまめな手洗い・手指消毒。特に食事前の徹底
 - ・ ドアノブ、手すり、ソファの肘掛け、テーブル、リモコン等、家族の手が触れる箇所のこまめな消毒
 - ・ 感染の疑われる家族の使用したシーツ・枕カバー・タオル・衣服等のこまめな洗濯

- 感染の疑われる家族が、他の家族と別に生活・療養できる部屋やスペース、動線を確保しましょう。
 - ・ 感染の疑われる家族が、他の家族とわかれて生活できる個室・空間の仕切り
 - ・ 感染の疑われる家族が生活する空間から洗面・トイレへの独立した動線、または家族同士が交差しない工夫

行動による対策（選択）

住まいの備え（選択）

Q11 家族の感染が疑われる場合、他の家族と生活空間を分けることができますか？

- 感染の疑われる家族は、仕切られた空間・部屋で療養させましょう。
- ・ 個室を確保できる場合は、個室で療養
- ・ 感染の疑われる家族のいる部屋の定期的な窓開け換気の徹底
- ・ 感染者のいる部屋からの廊下や他の部屋への空気の流出の防止（ドアのアンダーカット等）
- ・ 感染の疑われる家族と場所をわけ、時間をずらした食事

- 感染の疑われる家族のいる空間の空気が、他の家族のいる空間の空気と混ざらずに換気できるように工夫しましょう。

- ・ 感染の疑われる家族のいる空間から、直接屋外に排気できる換気設備

など

行動による対策（選択）

住まいの備え（選択）

Q12 家族の感染が疑われる場合、ゴミ箱のゴミに直接触れずに処分することができますか？

● 直接ゴミに触れずに、袋に密閉して処分しましょう。

● 感染の疑われる家族のゴミとの接触をできるだけ避けられるよう工夫しましょう。

- ・ 自動開閉や足踏みタイプのフタつきで密閉でき、ゴミ袋を簡単に取り替えられるゴミ箱の設置

など

行動による対策（選択）

住まいの備え（選択）

Q13 感染の疑われる家族の容態が急変したときに、家族がすぐに気づくことができますか？

- こまめに療養者に声がけし、療養者の様子を確認しましょう。
- 携帯電話やブザーなど、療養者から家族に連絡できる手段を確保しましょう。

- 家族が療養者の様子を見守ることができるよう工夫しましょう。
 - ・療養者の生活空間の見守りシステム など

行動による対策（選択）

住まいの備え（選択）

Q14 家族の感染が疑われる場合、洗面・脱衣室、浴室を常に清潔に保つことができますか？

- 感染の疑われる家族が最後に浴室を使うようにし、入浴後は清掃しましょう。複数の浴室やシャワーブースがある場合は、使い分けましょう。
- 脱いだ衣服をランドリーボックスなどにまとめましょう。
- 家族で使用するタオルを分けましょう。
- 使用後に、手の触れた場所の消毒を徹底しましょう。

- 着ていた衣服に触れずに洗濯ができるよう工夫しましょう。
 - ・ 脱衣所のランドリーボックス
- 家族でタオルを使い分けられるよう工夫しましょう。
 - ・ 家族分のタオルの収納やタオル掛け
- 接触部位を清潔に保つよう工夫しましょう。
 - ・ 水やアルコール等で清拭しやすい内装仕上げ
 - ・ 使い分けのできる浴室、シャワーブースなど

行動による対策（選択）

住まいの備え（選択）

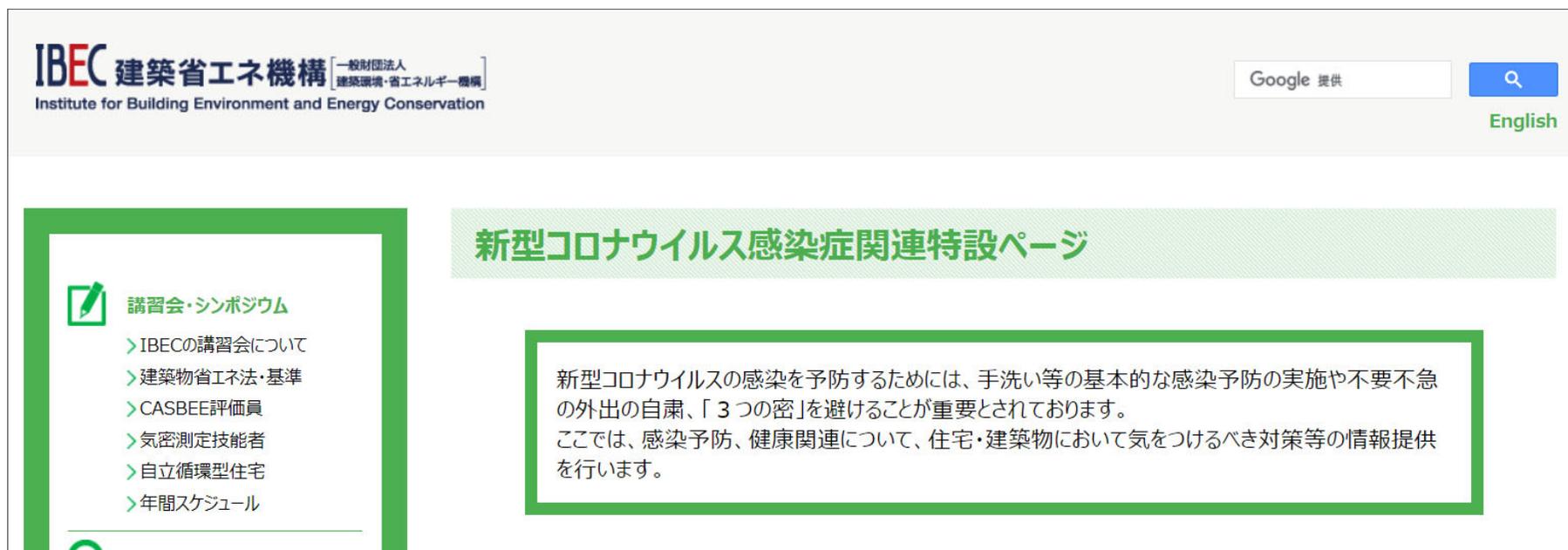
Q15 家族の感染が疑われる場合、トイレを常に清潔に保つことができますか？

- 複数のトイレがある場合は、使い分けましょう。
 - トイレ使用後は、フタを閉めてから流しましょう。
 - 使用後は、必ず手洗い・手指消毒をしましょう。
 - トイレ内に消毒液や洗浄シートを備え、使用後の接触部位の消毒を徹底しましょう。
- トイレの使用後、すぐに手洗い、手指消毒できるように工夫しましょう。
 - ・ トイレ洗浄用の消毒液・使い捨て洗浄シート等を置くスペース
 - ・ 石鹸なども置けるトイレ内の手洗い場
 - 家族でタオルを使い分けられるよう工夫しましょう。
 - ・ 家族分のタオルの収納やタオル掛け
 - ・ ペーパータオル用のホルダー
 - 便座やスイッチなどの接触部位を清潔に保つことができるよう工夫しましょう。
 - ・ 水やアルコール等で清拭しやすい内装仕上げ
 - ・ 使い分けのできる複数のトイレ

新型コロナウイルス感染症関連特設ページ

感染予防、健康関連について、住宅・建築物において気を付けるべき対策等について情報提供されています。また、国土交通省や厚生労働省、日本建築学会、空気調和・衛生工学会等が公開する情報へのリンクなども紹介されています。

<https://www.ibec.or.jp/topic/COVID-19/index.html>



IBEC 建築省エネ機構 [一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構] Institute for Building Environment and Energy Conservation

Google 提供

English

新型コロナウイルス感染症関連特設ページ

新型コロナウイルスの感染を予防するためには、手洗い等の基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けることが重要とされています。ここでは、感染予防、健康関連について、住宅・建築物において気を付けるべき対策等の情報提供を行います。

講習会・シンポジウム

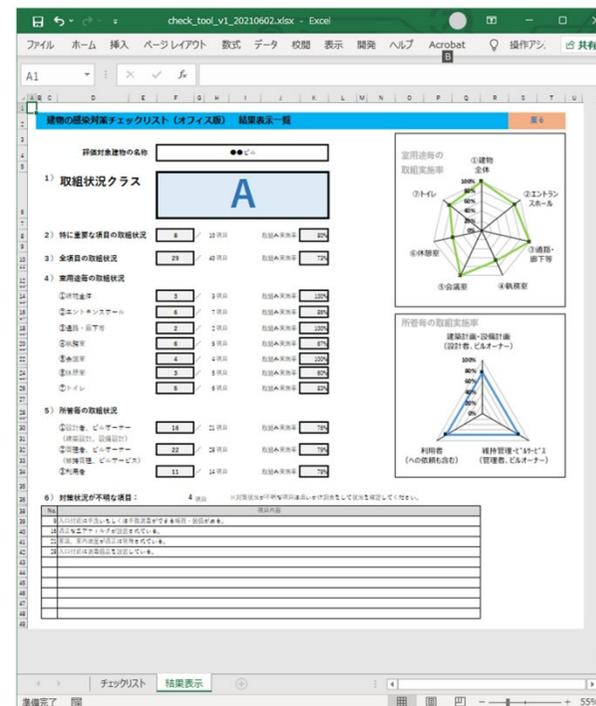
- > IBECの講習会について
- > 建築物省エネ法・基準
- > CASBEE評価員
- > 気密測定技能者
- > 自立循環型住宅
- > 年間スケジュール

建物の感染対策チェックリスト（オフィス版） のご紹介

オフィスビルを対象に、建物における感染対策を評価するツールを開発し公開しています。こちらのページからマニュアルと評価ソフトをダウンロードすることができます。

https://www.jsbc.or.jp/swo/check_tool.html

運用種別	対策区分	No.	内容	チェック (数:1 (緑)0)	特 に 重 要	ビ ジ ネス 計 画 に 実 行 す べ き	ビ ジ ネス 計 画 に 実 行 す べ き	特 に 重 要	所 属 区 分
① 全体	感染症対策	1	利用者・従業員にマスク着用の徹底を奨励している。	1	○				
	換気	2	マスク以外の対策での換気や換気量を確保している。	1	○				
	換気	3	定期的な換気設備のメンテナンス、フィルター等の清掃を行っている。	1	○				
	換気	4	人が密集する場所での換気設備のメンテナンス、フィルター等の清掃を行っている。	1	○				
② エントランス	換気等	5	換気換気設備により換気が行われている。	1	○				
	換気等	6	自然換気が行える窓の仕組みがある。	1	○				
	換気	7	必要時、換気量を確保するための換気設備が設置されている。	1	○				
	換気	8	建物の入口から換気室までの換気経路が確保されている。	1	○				
③ 専用通路	換気等	9	入口付近に手洗い・アルコール消毒ができる場所・設備がある。	0	○				
	換気等	10	感染症の発生チェックができて、感染症発生時には必要な対応を行っている。	1	○				
	換気等	11	その事業に限り、換気設備が設置されている。	1	○				
	換気等	12	換気換気設備により換気・換気が行われている。	1	○				
④ 敷地内	換気等	13	対人距離が確保できる取組を実施している。	1	○				
	換気等	14	換気換気設備により換気・換気が行われている。	1	○				
	換気等	15	自然換気が行える窓の仕組みがあり、必要に応じて閉鎖している。	1	○				
	換気等	16	適正なエアフィルタが設置されている。	0	○				
⑤ 会議室	換気等	17	エアフィルタを定められた期間で交換し、は清掃している。	1	○				
	換気等	18	利用者が換気の適正さを定期的・確認できる仕組みがある。	1	○				
	換気	19	入口付近に手洗い・アルコール消毒ができる場所・設備がある。	0	○				
	換気	20	定期的なメンテナンス、換気設備の清掃を行っている。	1	○				
⑥ 共有スペース	換気等	21	換気、室内換気の適正に管理されている。	0	○				
	換気等	22	換気等では仕切扉により換気量の長手長数を確保している。	1	○				
	換気等	23	換気換気設備により換気・換気が行われている。	1	○				
	換気	24	入口付近に消毒用品を設置している。	1	○				
⑦ 共有スペース	換気等	25	利用部・フロア、換気等の換気設備を行っている。	1	○				
	換気等	26	カウンター、机等では仕切扉により換気量の長手長数を確保している。	1	○				
	換気等	27	換気換気設備により換気・換気が行われている。	1	○				



住宅におけるコロナ対策について
建物の感染対策チェックリスト（住宅版）
公開にあたって

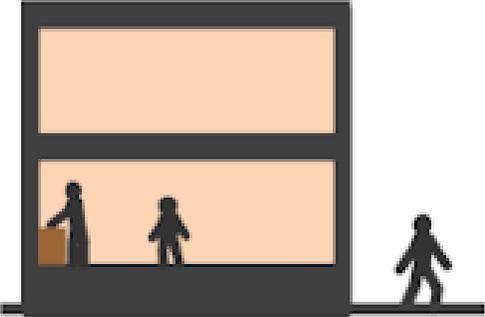
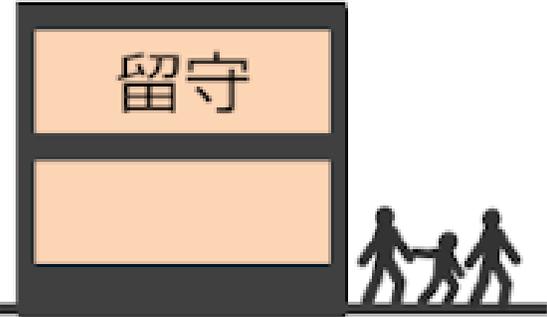
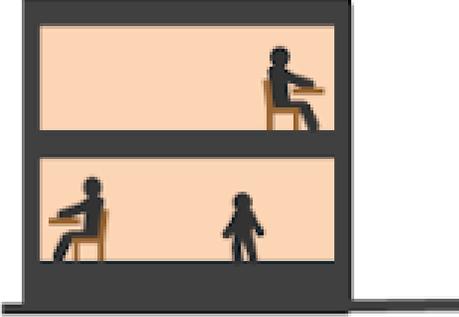
コロナ後のハウスメーカーの取り組み

2021年10月29日

ALL for LONGLIFE

HEBEL HAUS

時代と共に変化してきた暮らし方モデル

	戦後昭和(核家族) 専業主婦モデル	平成共働きモデル	令和在宅ワークモデル
			
昼	夫：通勤し仕事 妻：在宅で家事育児 子(未就学)：在宅	夫妻：通勤し仕事 子：保育園	夫妻：どちらか、または両方が在宅ワーク ↓ 仕事の場の選択は？
夜	夫：在宅でくつろぐ 妻：在宅で家事育児 子(未就学)：在宅	夫妻：在宅で家事育児 子：在宅	家族との関係や 夜間のくらしが どう変化するか？ ⇒今回の課題

新型コロナウイルスの影響で、「家」と「職場」の境目がなくなった今、家は**「マルチプレイス化」**している。

【生活が変わって困っていること】をアンケート調査より下記3点に整理

<生活や家事について>

手洗いうがいの機会が増え、自分だけでなく子どもに徹底させるのも大変。増えた宅配物の受け取りに関する困りごとが多く見られた。

<在宅ワークについて> 急速に増加した在宅ワークへの意見。

子育てや家事をしながら仕事ができる空間を希望している方も多く見られました。

<家の中での過ごし方について>

外出できないので、家族でアクティブに過ごしたり、ゆっくり気分転換できる場所が少ないという声。

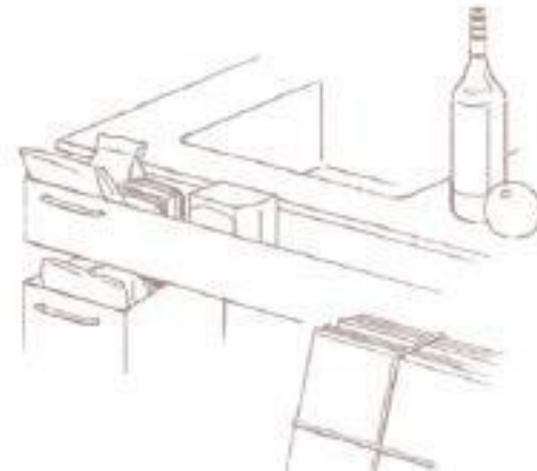
家がこの新しいライフスタイルに追いつていないことが顕在化

⇒ 新しい**「家の在り方」**を各社提案

<生活や家事について>

手洗いうがいの機会が増え、自分だけでなく子どもに徹底させるのも大変。
増えた宅配物の受け取りに関する困りごとが多く見られた。

- ・以前よりも手を洗う機会が増えた89%
- ・おうち時間が増えても洗濯物の室内干しスペースは必要。96%
- ・食料品のストックや宅配が増えて収納に困っている。



<在宅ワークについて>

子育てや家事をしながら仕事ができる空間を希望している方も多く見られました。

- ・声や音を気にせずWEB会議できる場所がない



- ・LDK近くでテレワークをしたい
男性：35% 女性：70%



- ・完全に仕切られた場所でテレワークをしたい
男性：71% 女性：49%



<家の中での過ごし方について>

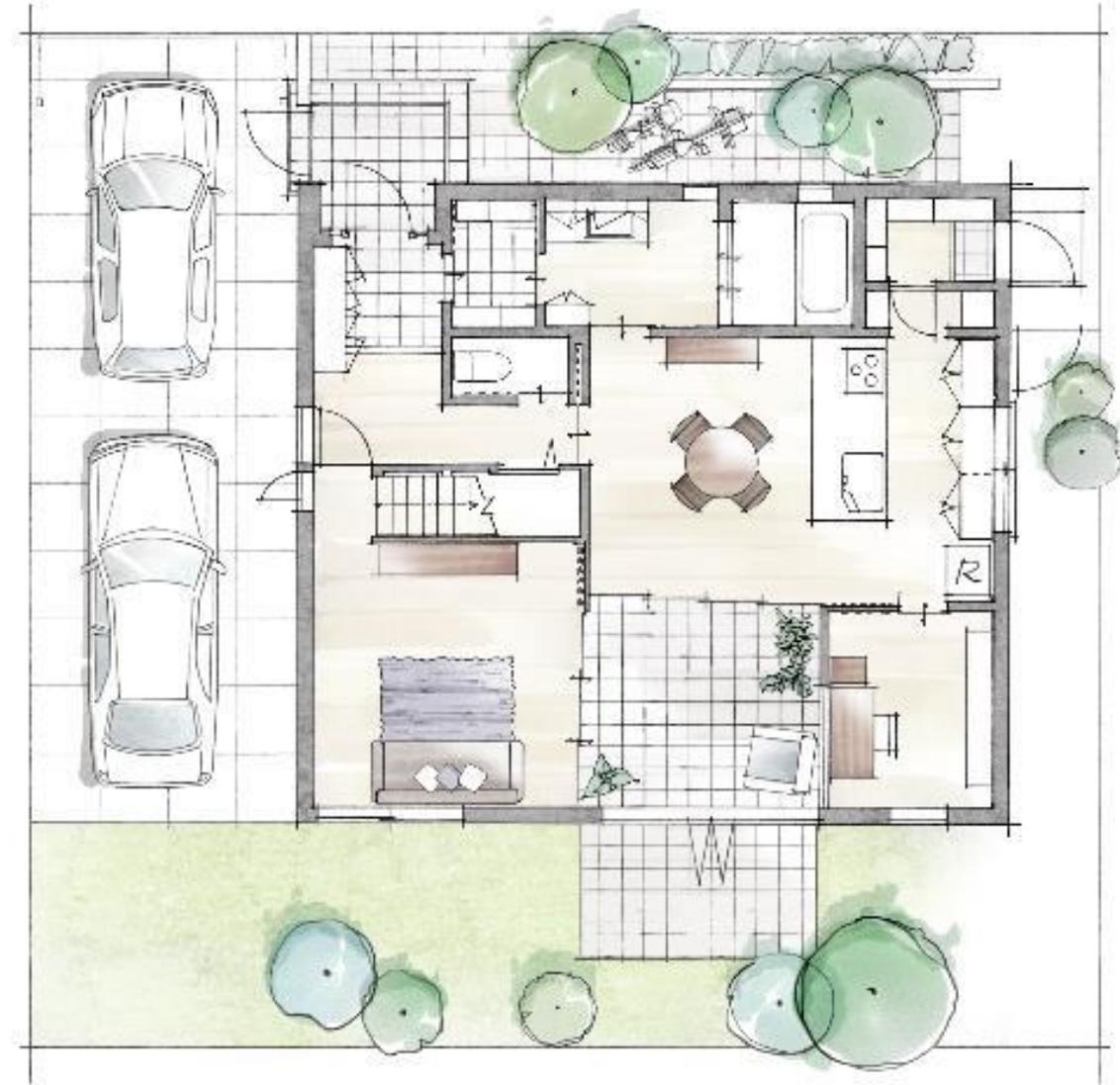
外出できないので、家族でアクティブに過ごしたり、
ゆっくり気分転換できる場所が少ないという声。

- 家での過ごし方が多様化している
- 運動や気分転換する場所がなく切替が難しい



ニューノーマルで変化した家族の暮らしにフィットする空間提案

one fitto



ニューノーマルで変化した家族の暮らしにフィットする空間提案

one fitto

帰宅後すぐに手洗いうがいができる洗面所

スマートクローク

クローズドワークスペース



洗う～干すまでが
一体化したランドリー
サンルーム

家族のものを集中
収納するファミリー
クローゼット

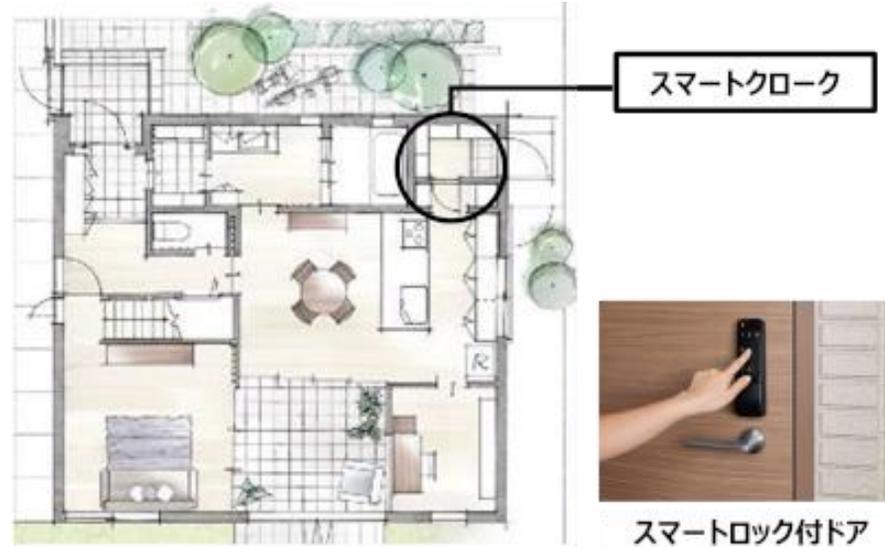
インナーテラス

セミオープン
ワークスペース

ファミリーベランダ

スマートロック付き多目的大型ストックスペース「スマートクローク」

外部と繋がるドアにスマートロックを設置することで、不在時にもスマホアプリで発行した時限キーで宅配業者が宅内まで配送物を運び入れることができるため、いつでも受け取ることができ、また好きな時に生活スペースに運び入れることができます。



1 荷物をいつでも受け取り



2 安心のセキュリティ



3 好きな時に荷物を確認・移動

夫婦それぞれの居場所「ダブルワークスペース」

在宅時間が増えるなかでも、家に求める空間は夫婦それぞれ違います。家族との距離感や家事との両立、さらに同じ在宅ワークでもPC作業、手書き作業、Web会議、電話などその行為は様々です。

個室空間で集中できる

LDKに隣接して
家事も子育てもしやすい



セミオープンスペース



クローズド ワークスペース

隣接する小さなベランダで息抜きができる



パーソナルベランダ

室内に居ながら外気分で寛ぐスペース「インナーテラス」&「ファミリーベランダ」

外出の機会が減る一方で、家族と過ごす時間が増えており、室内で家族と楽しくコミュニケーションしたい

家族とゆったりくつろぐ



インナーテラス

外気分でプールやBBQも楽しめる大きめの



ファミリーベランダ

積水ハウス株式会社 住生活研究所が 2020 年 11 月 6～9 日に、
全国の戸建住宅に住む 1,023 人を対象に行った調査では、

「コロナ流行前に比べて病気や健康に気をつけるようになった」 95.5%、
「家の中の空気が健康には大切だと思う」 93.4%、
「家の換気は大切だ」 94.9%、
「窓は開けずに換気できるのが理想だ」 64.3%
などの結果が得られました。

新型コロナウイルス感染症の流行により、健康意識や、きれいな空気、
換気への関心の高まりが明らかになりました。

空気の流れをつくる「換気ゾーニング」

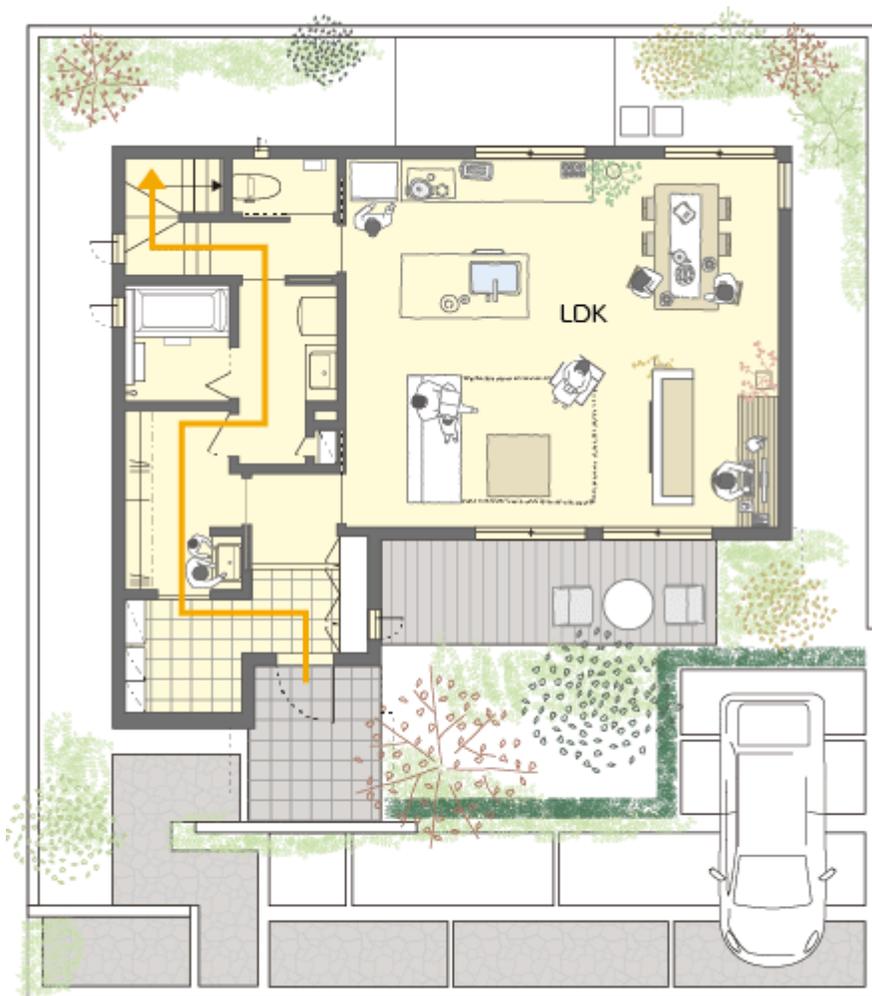


→ きれいな空気の流れ

換気ゾーニングによる
空気の流れ

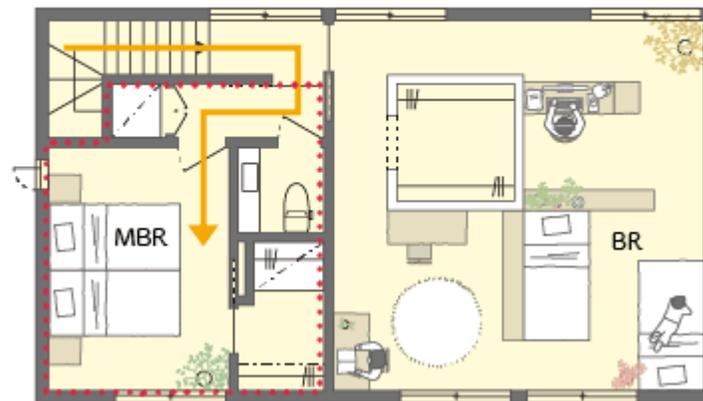


自宅療養配慮プラン（寝室）



1F

玄関から裏動線（ → ）を通り、
LDK などの生活空間を通らずに寝室へ。



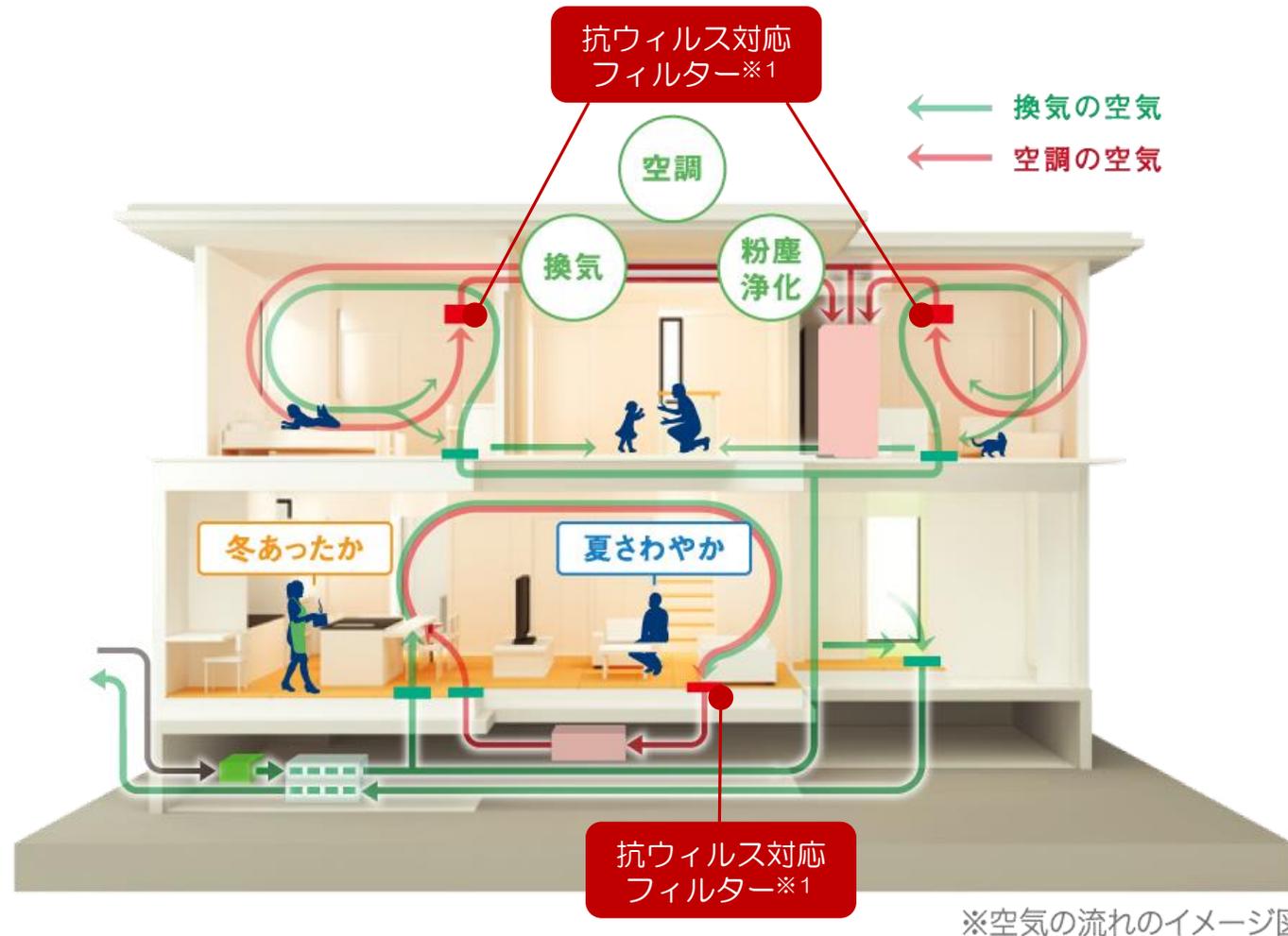
2F

寝室は個別換気で
空気の流れをコントロール。
トイレと洗面もすぐ近くにプランニングし、
家庭内感染の防止に配慮しています。



「快適エアリー T-SAS」

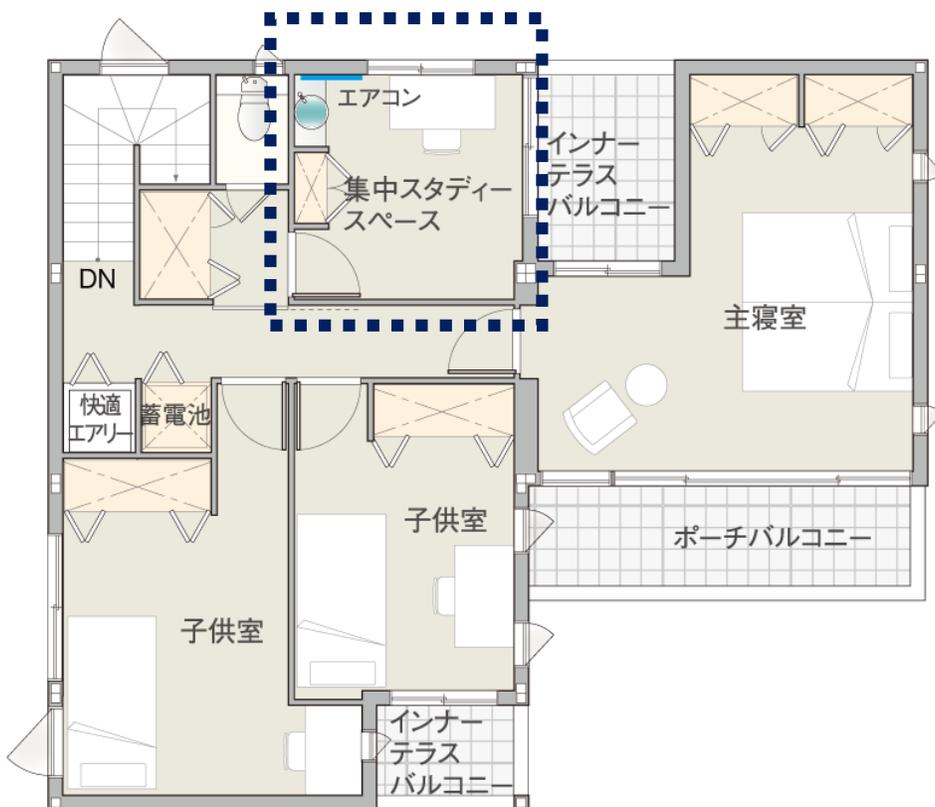
抗ウイルス対応フィルター※1採用の換気・空調システム「快適エアリー T-SAS」で、空気環境を進化



※1 フィルターに付着したウイルスに対する抑制機能についてJIS規格（JIS L 1922:2016(ISO18184)）に基づき実証しています。
ただし、すべてのウイルスに効果があるわけではありません。また、フィルターを通過する空気に対する抗ウイルス機能については確認していません。

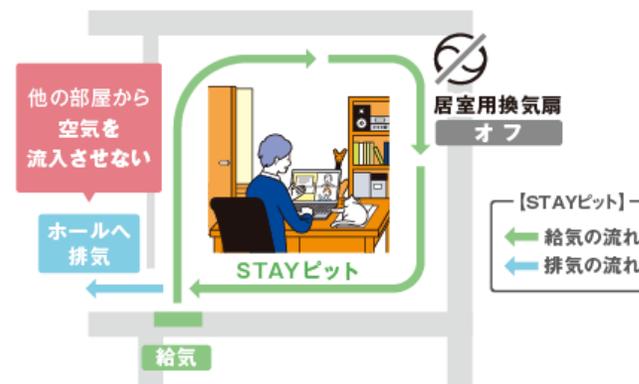
「STAYピット」

独立の換気・空調を備え静養スペースとしても活用できる居室「STAYピット」で、緊急時も安心



通常時の使い方

シェルター



受験前など、特に気を付けたい時期には、STAYピットへ。他室からの空気を取り込まない換気方法が可能です。

緊急時の使い方

療養スペース



換気扇を運転すると、STAYピットの空気をそのまま外に排気できるので、万が一のときに、他の部屋への拡散の不安を軽減します。

清潔を保つ多彩なアイテム

ウイルスの付着や滞留を抑制する「抗ウイルス仕様」の建材や、触れずに動かして汚染物質を広げない「タッチレス機能」を持つアイテムで、より安心な暮らしをサポートします。

抗ウイルス仕様



タッチレス機能



接触頻度の高い建具・床材の抗ウイルス加工※2 で、触れることへの不安を軽減

< SIAA 認証品※3 の抗ウイルス加工建材 >

建材表面に付着した特定ウイルスが24 時間で99%以上減少※2

- ☑ ドアレバーハンドル（スタンダードシリーズ）
- ☑ 引戸引手（スタンダードシリーズ）
- ☑ フローリング。



▲ドアレバーハンドル



▲引戸引手



▲銘木プレミアム
フローリング



▲HDフローリング



▲石目調HDフローリング

※2 試験は、ISO21702 法（抗ウイルス加工品と無加工品との比較）に規定されたウイルスでの試験結果であり、すべてのウイルスに効果があるわけではありません。ISO21702 法に規定された試験環境下（試験片をフィルムで被膜し、25℃×24 時間静置）での試験であり、実際の使用環境、製品における試験結果ではありません。使用環境、状況等の条件によっては99%の減少率に満たない場合があります。

※3 SIAA（抗菌製品技術協議会）が定める「抗ウイルス性」「安全性」「適切な表示」の基準を満たした製品。

製品上の特定ウイルスの数を減少させます。SIAA の安全性基準に適合しています。抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。SIAA マークは、ISO21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。